

What's up, OITA!

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol. 77》2019年7月発行

なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～ 【中津市/日田市】



(中津市)
耶馬溪アクアパーク



(中津市)
ハモ料理



(日田市)
やな場



(日田市)
サッポロビール工場

「One Rugby, One OitaフェスティバルTRY in Oita」が開催されました

ラグビーワールドカップ2019™日本大会開幕まで、およそ100日前となる6月8日(土)に、ファンゾーン会場となる大分いこいの道広場で、『One Rugby, One OitaフェスティバルTRY in Oita』を開催しました

ラグビー体験アトラクションやステージパフォーマンス、大分で試合を行う6カ国・地域の代表的な料理を堪能できるブースなど、盛りだくさんの内容で、約27,000人が来場しました。

また、当日は、約2,000人が“TRY!”と書かれた応援グッズを手に大分市中央通りを行進しました。

“ラグビーで大分を一つに!”大会に向けて、大分のラグビーはますます盛り上がっていきます。



※ファンゾーン: 大会期間中にパブリックビューイングや飲食物等の提供、ステージイベント等が行われる会場



ラグビーワールドカップ2019™日本大会、チケット好評販売中です。
チケット購入は公式チケットサイト (tickets.rugbyworldcup.com) からのみとなっています。
なお、試合当日は公共交通機関の混雑が予想されます。余裕を持って観戦・観光を楽しむために、**試合日の前日から県内に宿泊されることをお勧めします!**
会場へのアクセス等については、以下より、ご案内しています。

・大分ラグビー情報: <https://oitarugby.pref.oita.jp>

・大分開催コールセンター: ☎:0570-200-165

※日本国外からの場合は、+81-3-6743-2788

✉:oitarugby@tabiorder.jp

第21回別府アルゲリッチ音楽祭が開催されました

世界的ピアニスト、マルタ・アルゲリッチが総監督を務める別府アルゲリッチ音楽祭は、毎年世界から一流の音楽家を迎えて開催され、日本を代表する音楽祭として国内外から注目される「大分の宝」です。

今年、第21回という新たなステージへ歩み出した音楽祭。上皇上皇后両陛下のご来臨を賜った5月の東京公演では、アルゲリッチ総監督と小澤征爾氏の共演が2年ぶりに実現し、満員の聴衆が歴史的な名演に酔いしれました

また、音楽祭では、アルゲリッチ総監督の強い思いである、若手音楽家の育成や音楽を通じた子どもたちの豊かな心の育みにも力を注いでいます。

更に今年はラグビーワールドカップ2019連携公演としてジャン・チャクムルピアノリサイタル

(2018年浜松国際ピアノコンクール1位)をしいきアルゲリッチハウスで10月6日(日)に開催するなど、音楽祭オフシーズンにおいても魅力的なラインアップをご用意します!どうぞご期待ください。



©Rikimaru Hotta



©Rikimaru Hotta

李研修員来県

今年も湖北省から研修員が来県しました！6月から11月中旬までの予定で、県庁やツーリズムおおいた等で研修を行います。

はじめまして、李婷(りてい)と申します。5月に中国湖北省黄石市から来日しました。趣味は旅行や映画、スポーツなどいろいろあります。研修員として、日本に半年滞在する時間を大切にして、行政と観光の分野を研修したいです。そのほかに、休日を利用して、日本全国の有名な観光地や伝統的な文化も見学したいです。中国へ帰った後、習った知識と経験を活用し、日中交流に力を出したいです。どうぞよろしくお願いいたします。



海外大分県人会交流掲示板



アメリカ・ロサンゼルス県人会のGene Y. Kaida様よりご報告をいただきましたのでお知らせします！

6月2日の日曜日にTorrance市のWilson Parkで、恒例の合同Picnicが開催されました。

今年は、石川、茨城、岐阜、佐賀、長野、東京、徳島、宮崎、大分の9県での合同開催となり、11時半から3時までバーベキューなどを楽しみながら、ジェスチャー、スイカ割り、靴投げ、1ドル札争奪じゃんけん大会などで盛り上がりました。大分からは12名の参加でした。

写真はジェスチャーに興じるメンバー、総合司会の會田南加大分県人会会長、集合写真です。



市町村からのお知らせ【豊後高田市】

【昭和の町】～60年前の商店街にタイムスリップ～

昭和30年代を再現した商店街とテーマパークの昭和ロマン蔵から成る昭和の町では、インバウンドの取り込みに向け、スマホでも見られる多言語に対応した「昭和の町手のひら案内人」や、地元の高校生が作成した英語版昭和の町グルメマップを準備しています。時代は「令和」になりましたが、「昭和の町」はまだまだ元気です。

昭和の町手のひら案内人URL: (https://www.showanomachi.com/shop_movies)



【花とアートの岬—長崎鼻】～150万本のひまわり～

長崎鼻では、春は菜の花、夏はひまわり、秋はコスモスの花々が咲き誇り、アート作品では故ジョン・レノン氏の妻オノ・ヨーコ氏の作品や韓国の現代美術会を代表するチェ・ジョンファ氏の作品、そして、国内アーティストの数々のアート作品も展示されています。8月17日～9月8日は、ひまわりが見ごろとなり“ひまわりフェスタ”が開催されます。



豊後高田市は、移住・定住を促進しており、空き家バンクや移住者向け補助金等の制度充実、海あり山ありの豊かな自然、温暖な気候、歴史ある文化などから、移住希望者向け月刊誌「田舎暮らしの本」の「住みたい田舎ランキング」で、全国唯一7年連続ベスト3に選ばれています。

【豊後高田市 地域活力創造課】



Pick Up! 大分の「今」

県内の出来事（6月）

News

【6月1日(土)】大分オーパ グランドオープン

流通大手イオングループの食をテーマにした商業施設「大分オーパ」が1日、大分駅前の中央町にグランドオープン。前身の「大分フォーラス」が施設老朽化に伴う建て替えのために閉店してから2年3か月、オープン初日から家族連れやお年寄りら多くの人で賑わいました。大分オーパは地上4階で入居する47ショップのうち、約8割を各種飲食や生鮮食品などが占めており、県産食材やおおいた和牛を使った料理を提供する店舗もあります。

News

【6月12日(水)】別府杉乃井ホテル リニューアル発表

九州最大の温泉リゾートホテル「別府杉乃井ホテル」(別府市観海寺)を所有するオリックス不動産(東京都)は12日、同ホテルを大幅にリニューアルすることを正式に発表しました。2025年までに客室棟を現在の3棟から4棟に増やす計画で、総事業費は少なくとも約400億円に上る見通しです。

News

【6月26日(水)】最も遅い梅雨 到来

大分地方気象台は26日、大分県内を含む九州北部地方が梅雨入りしたとみられると発表しました。これは1951年の統計開始以降、最も遅かった6月22日(67年)を4日更新する記録的な遅さです。県内は水不足など深刻な影響は出ていませんが、農業関係者は農地を潤す雨季到来にひとまず安堵しています。

※国際政策課にて新聞等を元に作成

From our Reporters

県の国際交流員が、旬なOITA情報をお届けします。



初めて料理教室を企画し、おおいた国際交流プラザにご協力いただき「国際理解講座～韓国料理編～」を開催しました。メニューは家庭料理として醤油とコーラベースのタレで煮込んだ鶏肉料理の「チムタク」とズッキーニのチヂミ「エホバクジョン」、夏にぴったりのキュウリとわかめを入れた冷たいスープ「オイミヨッケンク」の3品です。



金 眞雅
(Kim Jina)

料理は作るより食べる専門なので、初めての料理教室はすごく緊張していましたが、始まると参加者の方の手際がとても良くスムーズに進み、おしゃべりする余裕もありました。完成した料理はスタッフも交え一緒に食べましたが、小学生の参加者からとても楽しくて料理もおいしかったと言われて嬉しかったです。

参加者の方から好評だったので、次が決まってもいけないのに、違うレシピのことを考えています。





セーラ・バックレイ
(Sarah Backley)

数週間前から楽しみに待っていた陶芸教室をようやく6月15日に体験しました。湯布院にある「とうき」と言う陶器店が、ネット上の説明では「初心者大歓迎」と宣伝されていたので、コンフォートゾーンから一步踏み出してみました。

スタッフの方に説明を受けながら好みの焼き物を作っていました。大きければ大きいほど難しいと言われたので、私は小さめのボウルにしました。何度も「ハンドメイド感がすごい」と言われ、一緒に体験した友達よりは明らかにハンドメイド感が強かったですが、なかなかユニークな陶器が作れたと思います。焼くと陶器は全て20%程縮むそうなので、私のすでに小さいボウルは薬味皿として使うことになるかもしれませんが、届くのを楽しみにしています。



シエ シンラン
(Xie Xin Lan)

6月8日に、いよいよラグビーW杯2019まで100日のカウントダウンを迎えました。青空がきれいな晴天に恵まれ、同僚とともに「100日前」イベントの「One World, One Rugby パレード」に参加してきました。日差しは激しく、日焼け止めを塗ってもあっという間に焼けましたが、参加人数は2,000人にも達し、全員が一斉に街並みを練り歩く姿が暑さを忘れさせるほど感動的な光景でした。

パレードが終わった直後、中央通りにて「大分市中央通り歩行者天国」が開催されました。ラグビーと関係する活動や生演奏など様々なイベントが行われた中央通りを歩いたり、初めて葛アイスを味わったり、笑い声と食べ物の匂いに包まれた町の雰囲気を楽しめたりして、充実した一日でした。



ビョウ センテイ
(Miao Zhanting)

6月16日に県立美術館に「竹工芸訓練センター修了生作品展」を見に行きました。いろいろな修了生の作品が四つの大きなテーブルの上に展示され、花籠やピアスもありました。とても面白くて、もう少し竹の展示を見たいと思い、三階の「エコール・ド・パリと竹」と「日本の竹工芸:アビー・コレクション」を見学しました。

一番感心したのは「日本の竹工芸:アビー・コレクション」展の作品です。九州、西日本と東日本に分けられ、初めて人間国宝に認定された大分の生野祥雲斎の他、初代早川尚古斎、初代田辺竹雲斎など、日本の竹工芸の歴史を彩る代表的作家の名品が揃っていますし、大分出身の有名な作家田能村竹田の作品も展示されています。

美術館を訪れた人は、竹の造形の多様な表現や有名な絵画に感動するでしょう。



県内の最新の観光情報はこちらから
ご覧ください！

(ツーリズムおおいたHP)

<https://www.visit-oita.jp/>

話題提供のお願い！



県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供/お問い合わせ先】国際政策課 担当:藤原【Mail】a10140@pref.oita.lg.jp